



アクション通信

大山街道アクション通信は、「大山街道アクションフォーラム」のさまざまな活動を、地域の皆さまをはじめ、多くの方々にお知らせするためのニュースです。

発行元 ● 大山街道アクションフォーラム運営委員会
高津区役所

発行日 ● 平成 26 年 11 月

太鼓幕を店舗に掲げて往時の風情を取り戻そう



10月4日(土)に開催した第17回大山街道アクションフォーラムのテーマは「景観から考える大山街道の未来とは?」。マンションの建設が相次ぎ歴史ある建物が失われてゆく中、高津大山街道の魅力をどう維持し高めていくか、「景観」の視点から考えました。

前半は日中に実施した「太鼓幕デザインワークショップ^{*}」で考案された太鼓幕(日除け暖簾)のデザイン発表や意見交換を行いました。大山街道沿いの6つの建物に設置することとなる太鼓幕。それぞれの店の歴史や街道における役割を読み解き、かつ所有者の希望も反映された各デザイン案に対し、「短時間でデザインをまとめられたことに驚いた」「ぜひ実現して欲しい!」という声が上がりました。

後半はゲストを交え、これからの大山街道の街並みを考えるパネルディスカッションを行いました。

古い蔵や空き家など、使われていない場の他地域における活用事例を紹介していただいた他、太鼓幕を街道沿いに点在させていくことが歴史ある街道としての魅力を高め、住民や来訪者が街道に関心を持つきっかけにつながるだろうというアドバイスをいただきました。



^{*} デザインワークショップは裏面参照



パネリスト

アクションフォーラム運営委員の的場さん(左)
ゲストの岡田味佳さん(中)、藤本あやさん(右)



建物所有者

大亀工務店の
斉藤さん



太鼓幕を掲げるのはこの6箇所!

平成 27 年 1 月頃に
設置予定です



橋場商店の太鼓幕イメージ

参加者より

今後の道標となる太鼓幕をデザインしました。今後、街道沿いで住む人たちと共に太鼓幕を増やしていけば他に負けない景観を創れると実感しました。

(明治大学小林研究室・後藤雄治)



午前中から
大奮闘!

太鼓幕デザインワークショップを開催!



アクションフォーラムに先立ち行われたのが、「太鼓幕デザインワークショップ」。地域外の人や若い人たちにもデザインを通じて街道の歴史に関心を持ってもらう目的で開催しました。明治大学の学生や地元住民など総勢10名が参加、オリエンテーションの後、3つのグループに分かれ、大山街道の視察や所有者へのヒアリングを行い、デザイン作成に取り組みました。中間発表ではゲストデザイナーの講評や他のグループの進捗状況に刺激を受けて、各グループの作業にも熱が入りました。短い時間でしたが参加者が力を合わせ、全てのグループが無事にアクションフォーラムでの発表に臨むことができました。

大山街道を歩き



ヒアリングして



デザインづくり



アクション ニュース

大山街道アクションフォーラムで実施しているプロジェクトやイベント、高津大山街道界わいのことなど、様々なニュースをお伝えします。

江戸時代の人たちはどうやって多摩川を渡っていたの? 「二子の渡し体験」



江戸時代から、二子橋が架けられる大正時代まで、大山街道の旅人が多摩川を渡る交通手段は渡し舟でした。11月3日(月祝)、この「二子の渡し」の体験イベントが行われました。当日は好天の中、約100人の参加者が集まり、緩やかな川の流れを受けながら、川崎と世田谷の往来を楽しみました。

受付会場の二子神社では、「二子の渡し」にまつわる紙芝居や昔遊び体験、あゆの絵付けワークショップなど、子どもだけでなく大人も楽しめる企画を開催。参加した子どもたちにとって、ふるさと高津大山街道の良い思い出となりますように。



二子神社も多くの人で賑やか

第18回 大山街道アクションフォーラムは、

平成27年3月の開催を予定しています。

日程が決まり次第、チラシや区のホームページ、メーリングリスト、facebookページなどでお伝えします。

問い合わせ先：高津区役所地域振興課 まちづくり推進係

【電話】044-861-3134 【ファックス】044-861-3103

【Eメール】67tisin@city.kawasaki.jp

大山街道アクションフォーラムって?

「高津大山街道マスタープラン」の実現に向けて具体的な取組みを行うために、地域の皆さまや団体、行政が集い、連携することにより、それぞれでは不可能なことを実行に移し、実現を目指していく場です。

facebookページに「いいね!」を押して最新情報ゲット!

【URL】<https://www.facebook.com/ooyamakaidou>